

令和2年度予算の概要

和

令和2年（2020年）2月3日

札幌市

目次

I 予算の概要	1	特別会計予算の概要	63
令和2年度予算のポイント	2	企業会計予算の概要	64
一般会計予算の概要	10	III 資料	67
扶助費・建設費の推移	11	令和2年度各会計予算総括表	68
財政調整基金・市債・事務事業の見直しの状況	12	一般会計款別内訳表	69
中期財政フレーム	13	令和2年度予算 局別主要事業の概要一覧	70
(参考) 経済対策関連	14	令和2年度完成予定施設	86
II 主な事業	15	使用料・手数料等の改定項目	87
アクションプラン各政策分野のポイント	16	目的税等の使途について	88
政策分野1 暮らし・コミュニティ	23		
政策分野2 産業・活力	37		
政策分野3 低炭素社会・エネルギー転換	51		
政策分野4 戦略を支える都市空間			

注1：この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。
注2：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

I 予算の概要

令和2年度予算のポイント

「アクションプラン2019」に掲げる目標の実現に向けたスタートダッシュ予算

予算編成の考え方

○「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」と「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の2つのまちづくりの実現に向けた、秋元市政2期目となる最初の本格予算

○計画期間中の財源の見通しを明示した「中期財政フレーム」に基づく予算編成を行うとともに、「アクションプラン2019」に盛り込んだ取組のうち、全体の約9割に事業着手し、目標達成のためのスタートダッシュを切った

○都市の強靱化や健康寿命の延伸、女性活躍の応援や子どもの見守り体制などの更なる拡充を図るほか、産業人材の育成や観光施策など、経済の活性化や、世界都市としての魅力づくりなどを積極的に盛り込む

○特に東京2020オリパラでは、全庁を挙げて取り組むことでマラソン大会等を成功に導き、2030年の冬季大会招致へと繋げる

予算の柱

○安心して暮らせるまちづくり

(詳しくはP.4)

○女性の活躍を応援し、子どもが健やかに育つまちづくり

(詳しくはP.6)

○人材を育み成長を続ける躍動のまちづくり

(詳しくはP.8)

○魅力と活力にあふれるまちづくり

(詳しくはP.9)

全体の約9割
に着手!

※アクションプラン2019: 札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019のこと

予算規模

- 一般会計の令和2年度予算は、「アクションプラン2019」に掲げる取組についてスピード感をもって予算計上したことにより、対前年度比0.7%増の1兆295億円で、予算規模が過去最大
- これまでの経済活性化の取組等の結果、市税収入は対前年度比1.7%増の3,366億円を計上
- 特別会計・企業会計を加えた全会計では、対前年度比1.2%増の1兆6,709億円を計上
- 令和2年度予算は、「15か月予算」の考え方の下、令和2年1定補正予算の経済対策と一体的に編成しており、1定補正を含む予算規模は、一般会計で対前年度比1.8%増の1兆472億円、全会計で対前年度比1.9%増の1兆6,896億円を計上

各会計予算額

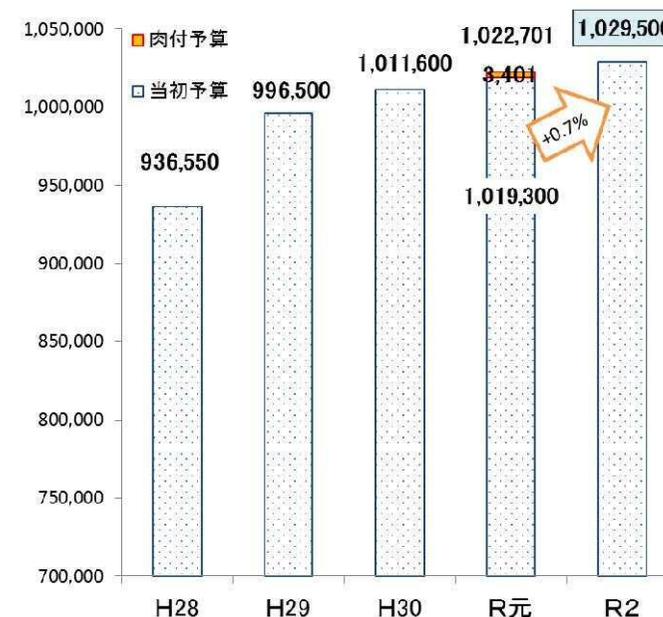
(単位：百万円、%)

	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比較増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
一般会計	1,029,500 〈1,047,200〉	1,022,701 〈1,028,704〉	6,799 〈18,496〉	0.7 〈1.8〉
特別会計	371,270	363,564	7,706	2.1
企業会計	270,124 〈271,177〉	265,517	4,607 〈5,660〉	1.7 〈2.1〉
総計	1,670,894 〈1,689,647〉	1,651,782 〈1,657,785〉	19,112 〈31,862〉	1.2 〈1.9〉

〈 〉内は、前年度の1定補正のうち、国の経済対策関連経費を含む額

一般会計予算規模の推移

(単位：百万円)



安心して暮らせるまちづくり

まちの安心を支える都市の強靱化や 住みなれた環境で過ごせるまちへ！

復旧、被災者支援

- ◆ **道路等災害復旧** (2,572百万円) P.62
北海道胆振東部地震により被害を受けた道路施設等の復旧等（里塚、東15丁目・屯田通、美しが丘、月寒東、里塚霊園隣接地区）
- ◆ **公園等災害復旧** (112百万円) P.62
北海道胆振東部地震で被災した里塚中央ぽぷら公園の災害復旧
- ◆ **宅地復旧・防災支援関連** (260百万円) P.82
北海道胆振東部地震により被災した宅地の復旧工事費への補助及び防災工事費用の貸付け



非常用電源整備

- ◆ **札幌駅前通地下歩行空間非常用自家発電設備整備** **新規** (662百万円) P.81
札幌駅前通地下歩行空間に、停電対策のための非常用自家発電設備の整備
- ◆ **保健所等災害対策** (426百万円) P.76
保健所庁舎、区保健センターの非常用自家発電設備設置
- ◆ **宿泊施設非常用自家発電設備整備補助** (340百万円) P.79
「民間一時滞在施設」の個別協定を締結した市内宿泊施設等が実施する非常用自家発電設備等の整備に対する補助
- ◆ **非常用電源拡充工事（中央卸売市場事業会計）** (167百万円) P.64
市場内に複数台ある非常用電源について、ループ化することにより、各棟に電気を融通できるようにするための工事

防災力強化

- ◆ **地下鉄の災害対策（高速電車事業会計）** (2,914百万円) P.65
地下鉄真駒内駅や高架部（シェルター、橋脚等）の耐震改修工事、非常用自家発電設備工事等
- ◆ **下水道施設の災害対策（下水道事業会計）** (2,292百万円) P.65
大雨時に広範囲の浸水を防ぐ雨水拡充管の整備や管路の耐震化等
- ◆ **水道施設等の災害対策（水道事業会計）** (4,838百万円) P.65
施設、管路の耐震化や白川浄水場の浸水対策に係る実施設計等



◆市有建築物特定天井対策 (624百万円) P.82
市有建築物の吊天井に対する脱落防止対策の実施

◆民間建築物耐震化促進 (618百万円) P.82
木造住宅、共同住宅、大規模店舗、ホテル等の耐震化やブロック塀等の撤去工事に対する補助等及び耐震化に関する普及啓発

◆道路防災対策 **拡充** (590百万円) P.81
道路防災対策箇所等の調査点検・補修等、災害時における応急対応及び舗装路面下空洞対策の拡充

◆災害対策統合システム構築 **新規** (360百万円) P.70
迅速に災害情報を集約・発信できるシステムの構築

健康寿命延伸の取組

◆特定健康診査等事業（国民健康保険会計） **拡充** (852百万円) P.85
国民健康保険加入者（40歳以上）の生活習慣病予防のための健康診査と保健指導の実施及び受診率向上に向けた取組みの強化

◆健康寿命延伸関連 **拡充** (50百万円) P.70、76
30～50歳代の働く世代向けの健康行動の継続についての研究や各区で実施する健康寿命の延伸推進に資する取組みを強化するほか、歩きたくなるまちづくりを推進

◆受動喫煙対策推進 **拡充** (11百万円) P.27
さっぽろ受動喫煙防止宣言に基づく受動喫煙対策の推進、健康増進法に基づく指導、禁煙外来受診者に対する助成の対象を子育て世帯から全世帯へ拡充



住み慣れた地域で生活するための取組

◆住宅確保要配慮者居住支援 **新規** (13百万円) P.35
高齢者等のための民間賃貸住宅への円滑な入居に係る相談窓口運営等

◆介護給付（重度訪問介護） **拡充** (4,405百万円) P.75
重度障がい者に対するヘルパー派遣、個々の状況に応じて必要な介護時間数を決定する「非定型」の導入

◆在宅医療・介護連携推進事業（介護保険会計） **拡充** (17百万円) P.85
医療と介護の両方が必要な高齢者を適切な関係機関へつなげられるよう、在宅医療と介護の連携に関する相談窓口機能を強化



女性の活躍を応援し、子どもが健やかに育つまちづくり

子育て世帯の負担軽減

◆第2子保育料無償化の拡大 **拡充**

(負担軽減額：304百万円) P.33

「保育料の3歳未満の第2子無償化」の対象範囲を拡大することにより、子育て世代の負担を軽減



◆子ども医療助成 **拡充**

(3,864百万円) P.26

中学校修了前の子どもにかかる医療費の一部を助成

助成対象を拡大！

小学3年生を助成対象に追加
R3年度以降は、さらに小学4～6年生も助成対象に追加

◆赤ちゃんの耳の聞こえ支援 **新規**

(39百万円) P.76

出産医療機関等における新生児聴覚検査の一部助成により、先天性難聴を早期発見



子どもの見守り体制強化

◆(仮称)第二児童相談所整備 **新規** (32百万円) P.29

増加する虐待通告等に対応するため、2か所目の児童相談所の整備に向けた基本計画を策定

さらに、(仮称)第二児童相談所整備までの、一時保護児童の増加に対応するため、仮設一時保護所の設置に着手

◆児童虐待防止関連 **拡充**

(116百万円) P.28

妊娠期から出産・育児まで各段階に応じた切れ目ない支援を提供するために、相談員の配置を拡大し、相談体制を充実

さらに、児童虐待の防止や早期発見を図るため、職員を新たに任用するなど、初期対応の体制を強化



◆子どもの居場所づくり支援 **新規**

(3百万円) P.30

食事の提供に加え、学習・交流・遊び体験等、子どもの居場所づくりを行う「子ども食堂」の活動等に対する支援



子育てしやすく、
子どもたちが健やかに学び、育つまちへ！

女性の活躍応援

拡充

◆保育の受け皿拡大・一時預かり事業

(5,517百万円) P.32、77

1,649人分の受け皿を整備及び保育所における非在園児、幼稚園における在園児・非在園児の一時預かり

支援拡充！

長時間及び一定規模以上の預かりを実施する幼稚園等に対する補助を拡充



◆保育人材確保緊急対策

(473百万円) P.31

保育士の就労継続や潜在保育士の復職支援、将来の保育を担う次世代の育成といった保育人材の確保に向けた各種支援等を実施



#WE LIKE 保育！
マスコットキャラクター
ほいくん

◆父親による子育て推進 **新規**

(2百万円) P.77

父親の積極的な子育て参加を推進するため、ロールモデル等、情報を発信



学び・育ちの環境整備

◆学校施設整備

(5,448百万円) P.36

老朽校の改築や学校統合に伴う新築、全面改修等

実施設計 6校
工事 8校



◆児童会館整備

(310百万円) P.77

学校改築に合わせた児童会館の整備や老朽館の更新

実施設計 6館
工事 5館

◆公立保育所等整備

(681百万円) P.77

- ・ 仮称) ちあふる・ちゅうおう (基本・実施設計)
- ・ ちあふる・にし (改築) 等



医療的ケアが必要な児童等への支援

◆学校・保育園等への看護師派遣

拡充

(31百万円) P.25

医療的ケアが必要な児童の対応のため、公立施設(小中学校・保育所・児童会館)に看護師を配置

◆受入れ事業者向け支援

拡充

(35百万円) P.25

障害児通所支援事業所等に対する看護師人件費等の補助、関係機関の職員に対する研修の実施及び相談・助言、巡回指導を行うサポート医師の配置



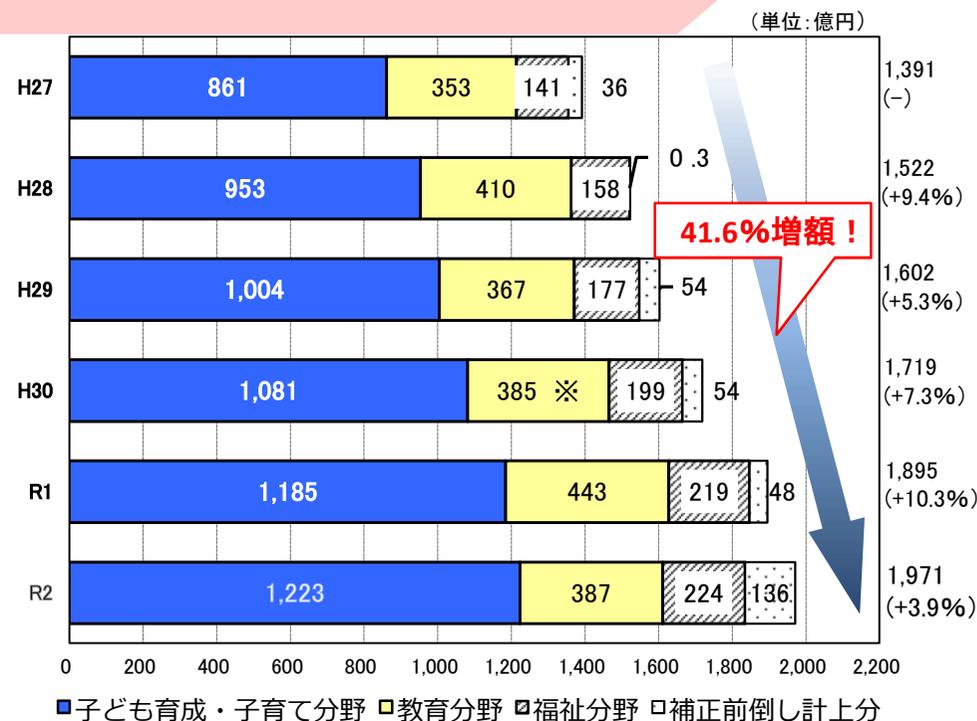
子ども関連予算

○子ども関連の予算として1,971億円を計上

(国の補正等に伴う前倒し計上分を含む)

- ・ **子ども育成・子育て分野の増 (対前年度比+3.3%)**
保育施設への給付費等の増
- ・ **教育分野の増 (対前年度比+6.6%)** ※前倒し計上分を含む
学校のICT化の推進及び学校施設の新築等に伴う増
- ・ **福祉分野の増 (対前年度比+2.3%)**
障がいのある子どもの通所給付費等の増
子ども医療助成の拡充に伴う増

H27年度から580億円増額!



人材を育み成長を続ける躍動のまちづくり

人材育成や企業誘致により、まちの経済を活性化！

観光地としての魅力アップや、オリンピック・パラリンピック関連の取組で、賑わい溢れ、回遊性のあるまちへ！

産業人材の育成・人材確保支援

◆**企業立地促進** **拡充** (1,020百万円) P.44
増加するオフィス需要に応えるため、一定規模以上のオフィスの整備に対する補助を創設し、雇用の創出や、地域経済を活性化

◆**スタートアップ創出支援** **拡充** (40百万円) P.43
相談窓口の運営に加え、海外を含むイベント出展や連携中枢都市圏の行政課題についてスタートアップ企業との協業により解決を図る

◆**さっぽろインターンシップ促進** (20百万円) P.49
学生の地元就職促進のため、連携中枢都市圏内の中小企業を対象にインターンシップを開催



新規

観光地としての魅力向上

◆**定山溪地区魅力アップ** **拡充** (200百万円) P.48
定山溪観光魅力アップ構想に基づき、周辺環境の整備や各種支援等を実施

◆**アドベンチャーツーリズム推進** (20百万円) P.47
国際会議（ATWS）の開催に向けた準備やコンテンツ充実に資するアドベンチャーツーリズム※の推進
※「アクティビティ」「自然」「異文化体験」の3要素のうち2つ以上で構成される旅行形態

◆**都心における冬のアクティビティ創出** (30百万円) P.46
冬期間における新たな観光資源として、札幌市北3条広場（アカブラ）にスケートリンクを設置



定山溪温泉PR
隊長かっぱん

拡充

新規



東京2020オリパラ開催に続き、2030冬季オリパラ招致へ！

◆**東京2020オリパラ関連** (806百万円) P.42 **拡充**
東京2020大会のサッカー、マラソン等の開催
○ボランティアや沿道応援の促進
○競技観戦のためのライブサイト・競技イベント
○首都圏における札幌魅力発信PR



◆**冬季オリパラ招致関連** (317百万円) P.41 **拡充**
冬季大会招致に向けた機運醸成、各種検討
○招致機運の醸成や小学生向け教育推進
○開催概要計画の更新、調査検討など
○都心部におけるクロスカントリースキー大会の実証実験



◆**国際芸術祭事業** (401百万円) P.40 **拡充**
第3回国際芸術祭を冬季（12月19日～2月14日）開催し、札幌ならではの寒冷な気候や雪、北方圏の文化等を題材とした現代アート・メディアアートを展開



拡充

魅力と活力にあふれるまちづくり

都心周辺のまちづくり

- 北海道新幹線の札幌延伸を見据え、道都の玄関口にふさわしい札幌駅交流拠点を整備！
- 民間投資を活用した再開発等を積極的に展開し、約1,500億円の投資（市負担額約130億円）を誘発！
- 再開発や施設整備を進め、更なる中心街の活性化を図り、まちの魅力を向上！

再開発事業等による都市整備の推進

2,251百万円 (P.54)



南2西3南西地区 R4年度しゅん工

- ・商業施設やオフィス、マンション等を整備
- ・路面電車ループ化に対応する滞留空間を整備



北8西1地区 R5年度しゅん工

- ・商業施設等の複合施設を整備
- ・地下鉄東豊線 さっぽろ駅と接続する地下通路を延伸整備



北4東6周辺地区 R3年度しゅん工

- ・中央体育館や医療施設などを整備し、空中歩廊でサッポロファクトリーと接続
- ・地区内でエネルギーを自給し、環境負荷を低減



新MICE施設整備 65百万円 (P.45)



大規模な国際会議等を誘致するため、新たなMICE施設整備の検討を進めるとともに、新たな拠点形成に向け中島公園駅周辺地区のまちづくりを推進

路面電車の活用推進 770百万円 (P.71)



低床車両の導入や制振軌道化等の機能向上を実施

- ※2013 グッドデザイン賞（低床車両）
- ※2017 グッドデザイン賞（停留場）
- ※2017 国際交通安全学会賞（ループ化事業）

西2丁目線地下駐輪場整備 1,775百万円 (P.61)

都心の路上駐輪対策として西2丁目線の地下（南1条～南2条）に約1,300台を駐車できる駐輪場を整備

Iエネルギーネットワーク整備 31百万円 (P.53)

都心の建物の低炭素化と強靱化を進めるため、札幌駅前通地下歩行空間に熱導管幹線（冷水・温水管）を整備

JR苗穂駅

苗穂駅周辺の再開発事業等 1,573百万円 (P.54)

JR苗穂駅の移転、駅前広場、道路等の公共施設の整備に併せて、民間投資を活用した再開発や優良建築物整備を行い、周辺地域の活性化を図る

北3東11周辺地区 R3年度しゅん工



苗穂駅北口西地区 R2年度しゅん工



北海道新幹線の札幌延伸と札幌駅周辺の整備 2,567百万円 (P.38、71)

【北海道新幹線の札幌延伸】

令和12年度末に予定している北海道新幹線の札幌延伸に関する工事費等を一部負担するとともに各種PR事業を実施

【札幌駅交流拠点】

北海道新幹線の札幌延伸を見据え、バスターミナルの機能拡充整備など交通結節機能の再編を含めた再開発等を検討し、北海道・札幌の国際競争力をけん引する「起点」を形成



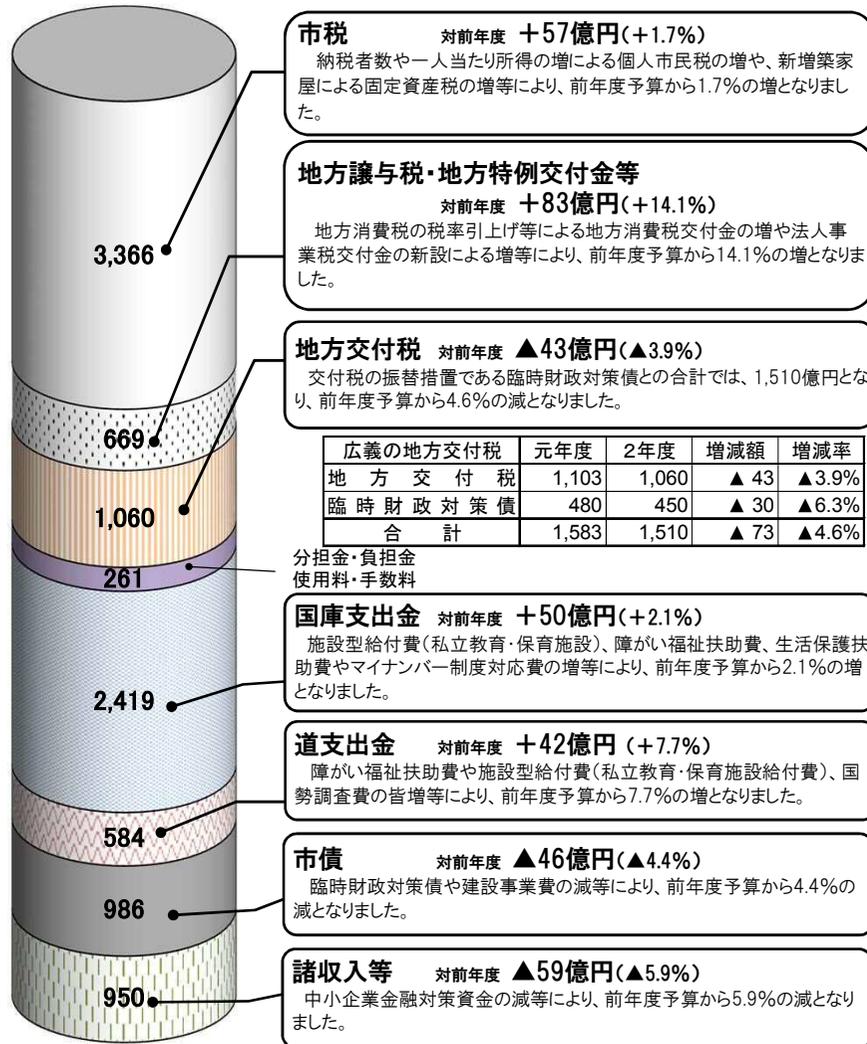
一般会計予算の概要

総額 **1兆295億円**

歳入

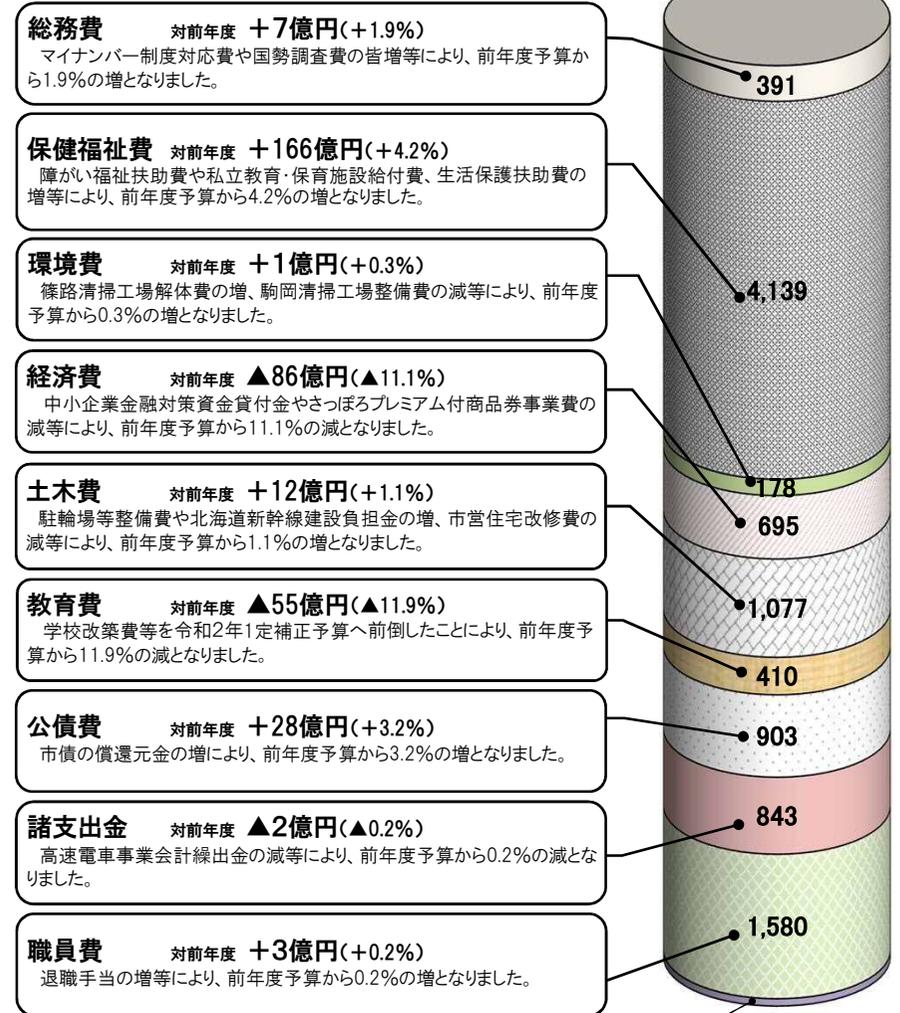
(単位:億円)

対前年度 +68億円(+0.7%)



歳出

(単位:億円)



その他 79億円

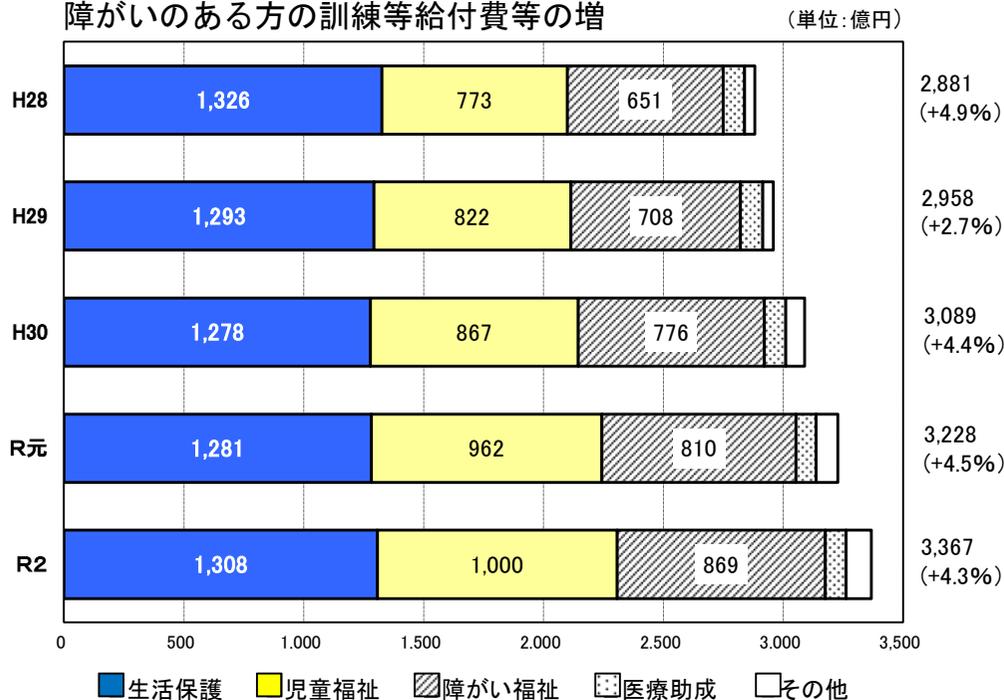
扶助費・建設費の推移

扶助費

○子育て世帯や障がいのある方への支援の充実などにより増加

- ・生活保護費の増（対前年度比+2.0%）
入院件数の増加による医療扶助費の増
- ・児童福祉費の増（対前年度比+3.9%）
施設数の増による私立教育・保育施設給付費の増等
- ・障がい福祉費の増（対前年度比+7.3%）

障がいのある方の訓練等給付費等の増

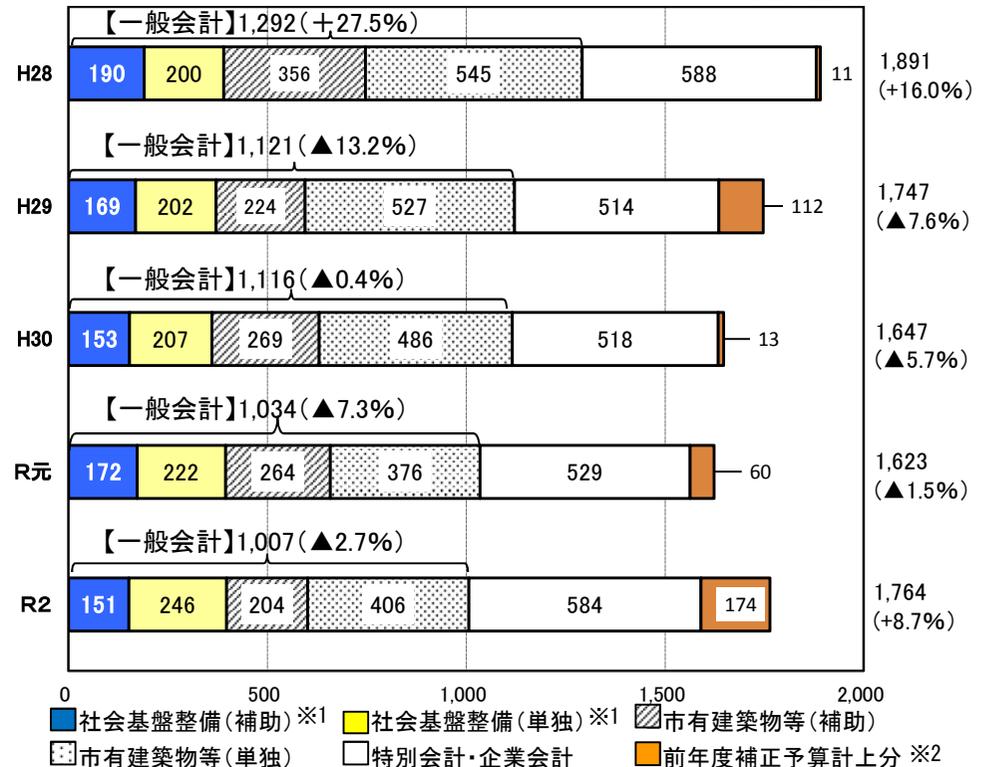


建設費

○インフラの計画的更新や都市の強靱化のため一般会計建設費を1,007億円計上

- ・一般会計の建設費は、前年度より減少したものの、前年度補正予算計上分を含めた実質的な建設費では1,180億円（対前年度比+7.9%）
- ・特別会計、企業会計を含む全会計ベースでは1,764億円

（単位：億円）

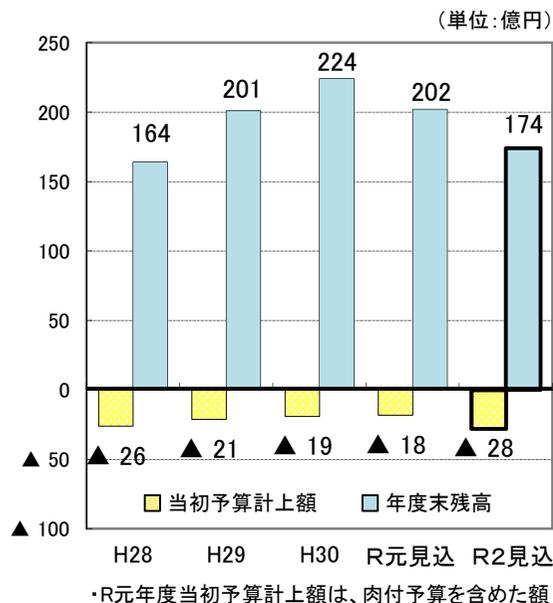


※1 社会基盤整備：道路・街路・河川・公園整備

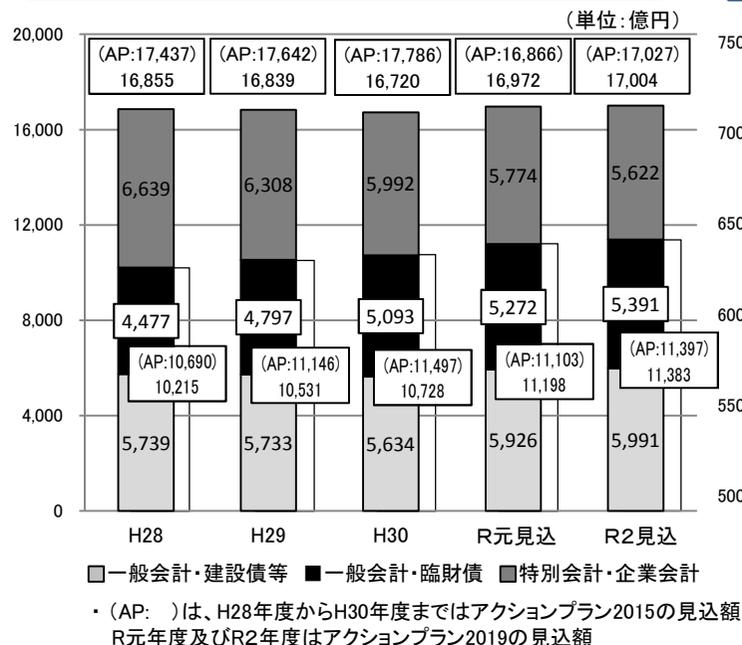
※2 前年度補正予算計上分：国の補正予算の活用等のため、前年度の補正予算に計上し、当年度に繰り越して執行する事業費

財政調整基金・市債・事務事業の見直しの状況

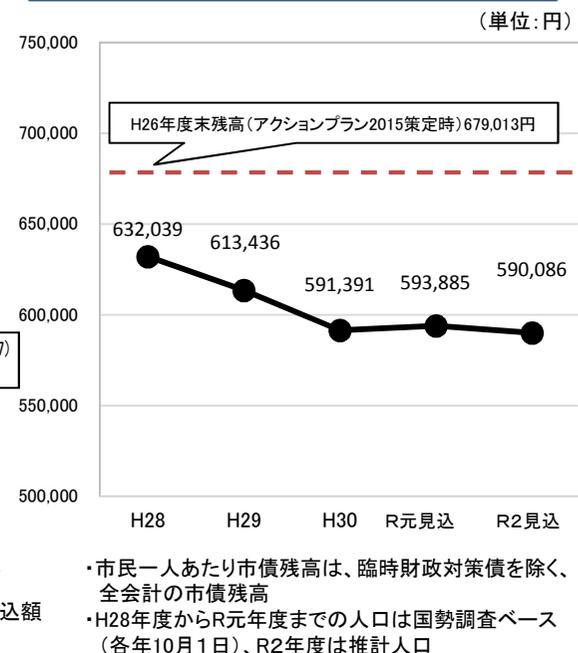
財政調整基金



市債残高



市民一人あたり市債残高



事務事業の見直し実施状況

(単位: 千円)

項目	AP2019効果額 (元~4年度)	2年度予算 効果額	2年度における主な取組内容
歳入・歳出の改革	11,679,542	3,308,179	
行政サービスの効率化の推進	4,594,242	1,169,334	事務的経費の節約や事務執行方法の工夫(委託内容の見直し、補助金の精査等)による経費節減、業務の集約化・委託化等
サービス水準の在り方の検討	134,846	20,748	パートナーシップ排雪の見直し
受益者負担の適正化	514,570	198,754	円山動物園の入園料見直し、くみ取り・汚泥処分手数料等使用料手数料の見直し等
企業会計繰出金の見直し	6,435,884	1,919,343	高速電車事業会計(出資率の見直し等)、水道事業会計への繰出しの見直し(繰出休止項目の継続)
財政基盤の強化	21,586,000	3,177,281	
収納率の向上、債権管理	1,586,000	1,361,000	収納対策などの強化による市税収納率の向上
公有財産の戦略的な活用	20,000,000	1,816,281	行政目的での利用が見込めない土地の売却等
総計	33,265,542	6,485,460	

中期財政フレーム

- ・令和2年度予算は、令和元年12月公表の中期財政フレームと比較し、扶助費が計画額を上回ったものの、一般財源の増や事業の効率化等により、基金活用額は当初想定の45億円を17億円下回る28億円にとどめた
- ・令和2年度末の市債残高見込みは、臨時財政対策債の減少などにより、当初想定を15億円下回る1兆1,383億円に抑制
- ・令和2年度予算をもとに中期財政フレームの更新を行った結果、計画期間を通じ、基金活用額、市債残高ともに計画を下回る見込みであることから、財政の健全性は確保されている

(単位:億円)

		R元予	R2予	R3見込	R4見込	期間合計	期間合計 (R元.12月公表時)	令和3年度以降の試算の条件	【参考】 R5見込	【参考】 R元-R5
歳入	一般財源	5,535	5,593	5,606	5,616	22,351	22,256	令和2年度予算に一般財源の伸びを見込み試算 歳出の各事業費に基づき試算	5,626	27,977
	国・道支出金	2,911	3,003	3,105	3,189	12,209	12,017		3,281	15,490
	市債 【臨時債を含めた場合】	552 【1,032】	536 【986】	711 【1,161】	667 【1,117】	2,466 【4,296】	2,507 【4,427】		833 【1,283】	3,299 【5,579】
	その他	1,211	1,135	1,157	1,142	4,644	4,814		1,110	5,755
	基金活用額	18	28	141	87	274	320		157	431
	合計	10,227	10,295	10,721	10,702	41,944	41,914		11,008	52,953
歳出	義務的経費	5,643	5,838	5,921	6,015	23,417	23,168	職員数や退職手当額の増減見込額を反映 歳入の市債発行額を基に、予算執行段階での発行減を見込み試算 過去実績の平均伸び率等に基づく増減見込額を反映 特別会計:過去実績の平均伸び率等に基づき試算 企業会計:建設費や元利償還額の変動等を反映し試算	6,097	29,514
	職員費	1,566	1,575	1,552	1,553	6,246	6,267		1,534	7,780
	公債費	869	896	908	915	3,589	3,593		934	4,523
	扶助費	3,207	3,367	3,461	3,547	13,581	13,307		3,630	17,212
	他会計繰出金	1,062	1,082	1,118	1,135	4,397	4,323		1,150	5,547
	建設事業費	1,034	1,007	1,197	1,183	4,421	4,493		1,437	5,858
	その他事業費	2,489	2,368	2,485	2,368	9,709	9,930		2,324	12,033
	合計	10,227	10,295	10,721	10,702	41,944	41,914		11,008	52,953

区分		R元決見※	R2予	R3見込	R4見込	期間合計	備考	【参考】 R5見込	【参考】 R元-R5
基金 活用額	R2予算反映版	22	28	141	87	278	令和2年度予算における基金活用額は、一般財源の増等により、当初のフレームから17億円減少。また、年度末基金残高について当初のフレームより上回る見込み	157	435
	R元.12月公表時	18	45	156	101	320		168	488
	差し引き	4	▲17	▲15	▲14	▲42		▲11	▲53
年度末 基金残高	R2予算反映版	665	676	667	630	-		522	-
	R元.12月公表時	657	659	635	584	-		466	-
	差し引き	8	17	31	45	-		56	-
市債残高	R2予算反映版	11,198	11,383	11,613	11,851	-	12,222	-	
	R元.12月公表時	11,103	11,397	11,631	11,895	-	12,288	-	
	差し引き	95	▲15	▲18	▲44	-	▲66	-	

※R2年1定補正予算までの計上(見込)額を反映

(参考) 経済対策関連

国の経済対策に呼応して令和2年1定補正予算と令和2年度当初予算を一体的に編成する、いわゆる「15か月予算」の考え方の下、様々なリスクに対して機動的かつ万全の対策を講じるために切れ目のない取組みを実施

経済対策
関連予算総額
⇒320億円

災害からの復旧・復興
と安全・安心の確保

令和2年1定補正 【178億円】

令和2年度当初 【142億円】

★切れ目のない防災・減災対策による防災力の強化⇒15か月で209億円！

★学校施設の防災機能強化 93.6億円

◆学校の耐震化や給食室の整備等【90.5億円】

◆学校の耐震化等 【3.1億円】

★非常用電源整備 2.4億円

◆障がい福祉施設への補助 【0.9億円】

◆障がい福祉施設及び広域型特別
養護老人ホームへの補助 【1.5億円】

★インフラ等の防災機能強化 113.2億円

◆道路・街路改良、水害対策等【40.5億円】

◆道路・街路改良、公園造成【72.7億円】

★未来への投資や個人消費の下支えによる経済活性化⇒15か月で111億円！

★人材育成体制強化 95.4億円

◆学校のICT環境整備 【45.9億円】

◆保育所のICT環境整備、保育所整備 【49.5億円】

★企業の海外展開支援 0.2億円

◆輸出先のニーズに対応した食品製造事業者等の施設整備支援 【0.2億円】

★個人消費の下支え 15.6億円

◆「マイナポイント」を活用した消費活性化
【0.1億円】

◆マイナンバーカードの普及促進
【15.5億円】

未来への投資や経済
活力の維持・向上